

NY マーケットレポート (2015年10月7日)

NY 市場では、米国の主要な経済指標の発表がなく、材料に乏しい中、日銀が金融政策維持を決めたことや、米国の利上げ期待が後退したこと、米長期債利回りが低下したことが材料視され、ドルは序盤から主要通貨に対して軟調な動きとなった。また、堅調な展開で始まった米株価が、一時マイナス圏まで下落したことを受けて、ドル円・クロス円は軟調な動きとなった。その後、株価は値を戻す動きとなったものの、ドル円・クロス円は上値の重い動きが続いた。

2015/10/7 (水)

TOKYO	東京終値	東京高値	東京安値
USD/JPY	120.01	120.37	119.77
EUR/JPY	134.81	135.63	134.74
GBP/JPY	183.31	183.41	182.52
AUD/JPY	86.46	86.47	85.95
EUR/USD	1.1233	1.1285	1.1222

LONDON	LD高値	LD安値
USD/JPY	120.18	119.97
EUR/JPY	135.36	134.78
GBP/JPY	184.06	183.25
AUD/JPY	86.80	86.31
EUR/USD	1.1272	1.1231

*LD高安は東京クローズ～NYオープンまでの高安

アジア主要株価	終値	前日比
日経平均	18322.98	+136.88
ハンセン指数	22515.76	+684.14
上海総合	休 場	
韓国総合指数	2005.84	+15.19
豪ASX200	5197.87	+30.47
インドSENSEX指数	27035.85	+102.97
シンガポールST指数	2961.81	+64.40

欧州主要株価	終値	前日比
英FT100	6336.35	+10.19
仏CAC40	4667.34	+6.70
独DAX	9970.40	+67.57
ST欧州600	360.93	+0.52
西IBX35指数	10170.00	+66.70
伊FTSE MIB指数	22007.34	-175.31
南ア 全株指数	52565.42	+495.27

*上海市場は国慶節で休場

NEW YORK	NY終値	NY高値	NY安値
USD/JPY	119.98	120.15	119.76
EUR/JPY	134.84	135.38	134.61
GBP/JPY	183.83	184.01	183.43
AUD/JPY	86.47	86.89	86.29
NZD/JPY	79.36	79.82	79.14
EUR/USD	1.1240	1.1274	1.1211
AUD/USD	0.7209	0.7235	0.7202

米主要株価	終値	前日比
米ダウ平均	16912.29	+122.10
S&P500	1995.83	+15.91
NASDAQ	4791.15	+42.79
その他主要株	終値	前日比
🇨🇦 トロント総合	13868.35	+221.09
🇧🇷 ボルサ指数	43832.03	+270.61
🇧🇷 ボベスパ指数	48914.32	+1179.21

10/8 経済指標スケジュール

08:01	【英】9月RICS住宅価格
08:50	【日】8月機械受注
08:50	【日】8月経常収支
08:50	【日】8月貿易収支
14:00	【日】10月日銀・金融経済月報
14:00	【日】9月景気ウォッチャー調査
14:45	【スイス】9月失業率
15:00	【独】8月貿易収支
15:00	【独】8月経常収支
15:30	【仏】9月企業センチメント指数
16:00	【トルコ】鋳工業生産(前月比)
20:00	【英】英中銀MPC議事録
20:00	【英】政策金利発表
20:00	【南ア】8月製造業生産
20:30	【欧】9月議事要旨公表
21:15	【カナダ】9月住宅着工件数
21:30	【米】新規失業保険申請件数
21:30	【米】失業保険継続受給者数
21:30	【カナダ】8月新築住宅価格指数
22:00	【メキシコ】9月消費者物価指数
03:00	【米】FOMC議事録公表[9月16-17日分]

コモディティ	終値	前日比
NY GOLD	1148.70	+2.30
NY 原油	47.81	-0.72
CMEコーン	395.75	-2.50
CBOT 大豆	891.00	+3.00

米国債利回り	本 日	前 日
2年債	0.63%	0.60%
3年債	0.92%	0.88%
5年債	1.37%	1.33%
7年債	1.75%	1.71%
10年債	2.07%	2.04%
30年債	2.90%	2.88%

10/8 主要会議・講演・その他予定

- ・ ミネアポリス、SF連銀総裁 講演
- ・ 米30年債入札
- ・ G20財務相・中央銀行総裁会議

(出所:SBILM)

NY 市場レポート

21:00

ドル/円 120.09 ユーロ/円 135.32 ユーロ/ドル 1.1267

21:00

欧州株式市場・米株価指数先物

欧州主要株価	株価	前日比	米株価先物	株価	前日比
英 FT100	6361.81	+35.65	ダウ 先物ミニ	16768	+96
仏 CAC40	4695.19	+34.55	S&P 500 ミニ	1980.00	+11.50
独 DAX	10020.40	+117.93	NASDAQ 100 ミニ	4324.50	+34.25

(出所: SBILM)

21:10

SAB ミラー、AB インベプの最新案 (1 株 42.15 ポンド) 拒否。

《海外の話題》

ビール世界首位でベルギーのアンハイザー・ブッシュ・インベプ (AB インベプ) は、同業 2 位の英 SAB ミラーに対する買収提案価格を、約 682 億ポンド (約 12 兆 5000 億円) に引き上げた。SAB ミラーがこれまでの 2 回の提示価格が低すぎると主張したため。AB インベプは 14 日までに正式な買収提案を行う予定で、両社の駆け引きが激しくなっている。AB インベプは SAB ミラーの全株を 1 株あたり 42.15 ポンドで現金で買い取る意向を示した。最初に 1 株 38 ポンド、次いで 40 ポンドでの非公式提案があったが、SAB ミラーは適正価格ではないと難色を示していた。

21:30

《 経済指標の結果 》

8 月カナダ住宅建設許可 (前月比) -3.7% (予想 0.3%・前回 0.7%)
 前回発表の-0.6%から 0.7%に修正

23 : 00

IMF 国際金融安定性報告書

- ・「米利上げ開始の前提条件がほぼ整う」
- ・「資産市場の混乱の可能性が世界的に高まっている」
- ・「米金融当局に金利上昇の円滑な吸収を可能にするよう訴える」
- ・「幾つかの新興市場国は格下げのリスクも」

- ・「米利上げ開始近づき新興市場にリスクが移りつつある」
- ・「先進国では金融の安定性が向上」
- ・「中国は市場ベースの改革への強いコミットメント必要」

23 : 30

◀EIA 米週間在庫統計▶

原油在庫・・・307 万バレル増加
 ガソリン在庫・・・191 万バレル増加
 留出油在庫・・・246 万バレル減少

23 : 35

◀ NY 株式市場 序盤▶

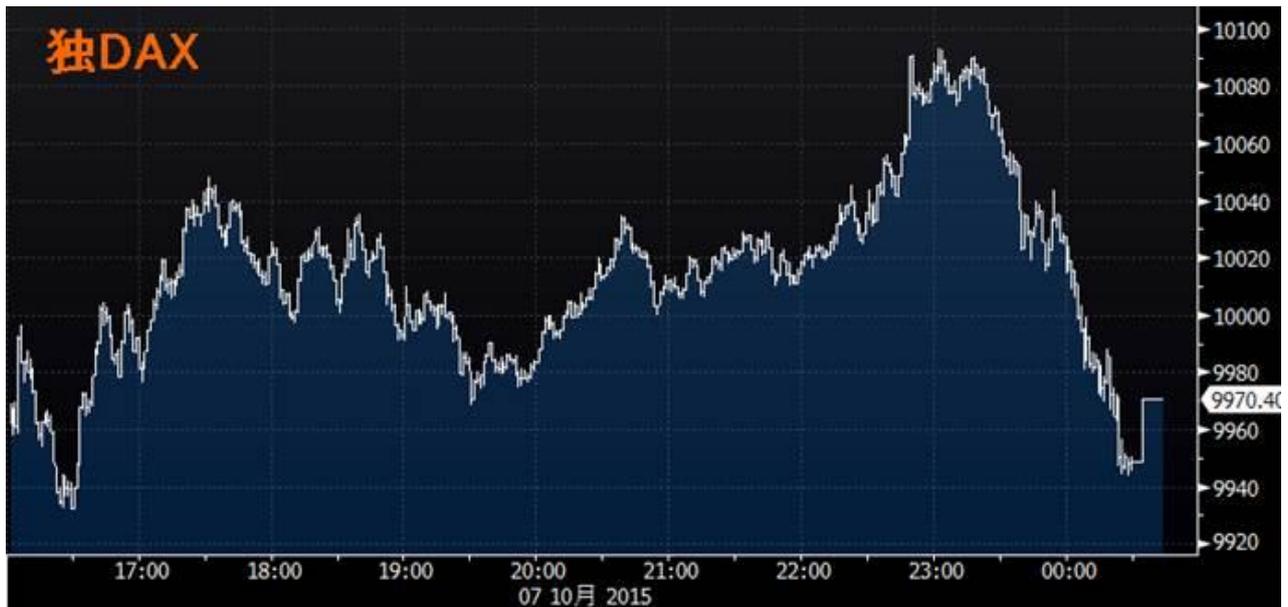
序盤の株式市場は、米国の利上げ時期後退観測や、欧州株の上昇を背景に、主要株価は堅調な動きとなった。また、原油価格が上昇したため、石油関連銘柄が収益改善の期待から買われていることも、全体を押し上げる要因となっている。

欧州主要株価	終値	前日比
英 FT100	6336.35	+10.19
仏 CAC40	4667.34	+6.70
独 DAX	9970.40	+67.57
ストック欧州 600 指数	360.93	+0.52
ユーロファースト 300 指数	1423.78	+1.66
スペイン IBEX35 指数	10170.00	+66.70
イタリア FTSE MIB 指数	22007.34	-175.31
南ア アフリカ全株指数	52565.42	+495.27

(出所: SBILM)

◀欧州株式市場▶

欧州株式市場は、アジア市場の株価が上昇となったことを好感して、主要株価は堅調な動きとなった。独 DAX は、自動車株が軒並み高となったこと、英 FT100 は資源株を中心に買われた。



(出所：ブルームバーグ)

1 : 00

米主要株価・中盤

ダウ 16832.42 (+42.23)、S&P500 1980.16 (+0.24) ナスダック 4757.80 (+9.44)

《 NY 債券市場 ・ 午前 》

序盤のニューヨーク債券市場は、米 10 年物国債入札を前に、ポジション調整の売りが先行した。また、欧米株や原油先物が値上がりし、投資家のリスク志向が強まったことも安全資産とされる米国債の圧迫要因となった。

午前の利回りは、30 年債が 2.90% (前日 2.87%)、10 年債が 2.06% (2.03%)、7 年債が 1.75% (1.71%)、5 年債が 1.36% (1.33%)、3 年債が 0.92% (0.88%)、2 年債が 0.62% (0.61%)。

《 欧州のポイント 》

① ECB (欧州中央銀行) は、ギリシャの銀行向け ELA (緊急流動性支援) の上限を 889 億ユーロから 879 億ユーロに引き下げたとギリシャ中銀が発表した。同中銀は声明で「10 億ユーロの引き下げはギリシャの銀行の流動性改善を反映している」と説明した。

② ギリシャは、6 カ月物短期証券 (T ビル) 入札を実施し、11 億 3750 万ユーロ (12 億 8000 万ドル) を調達した。償還を迎える T ビルの借り換えが目的で払込日は 9 日。利回りは 2.97%、応札倍率は 1.30 倍で、いずれも今月上旬の前回入札時といずれも同じだった。

③ スウェーデンの国立経済調査研究所は、新たなインフレ見通しを示し、来年は加速するものの、中央銀行が目標とする 2% は大きく下回るとの見通しを示した。中銀は 9 月にインフレ率は来年、目標水準付近に上昇するとの見通しを示していたが、国立経済調査研究所はこれとは異なった見方を示した。国立経済調査研究所によると、今年のインフレ率は横ばいで 2016 年は 0.9% 程度に加速する見通し。8 月には今年 0.1%、来年は 1.0% との見通しを示していた。中銀の 2016 年見通しは平均で総合インフレ率が 1.8%、金利変動要因を除いた基調インフレ率が 2%。

④ ノルウェー政府は、2016 年予算案の中で 2016 年の GDP 伸び率の予想を、5 月の前回発表時の 2.0% から 1.8% に引き下げた。

⑤ ノルウェー政府は、初めて 8200 億ドル (約 98 兆 4000 億円) 規模の政府系ファンドから一部資金を引き揚げる見通し。ファンドは石油収入を同国の将来のための資産として保全するため設立されたが、2016 年は収入を上回る額

を赤字穴埋めや景気刺激の財源に充てる。2016年予算によると、政府は同年に石油収入から2080億ノルウェー・クローネ（約3兆円）を支出する計画。これはオフショア油田とガス田から予想される収入2040億クローネを上回るため、政府系ファンドから約37億クローネが引き揚げられることを示唆する。今年は380億クローネがファンドに注入された。

⑥ECB（欧州中央銀行）が発表した10月2日終了週のECBとユーロ圏中銀のバランスシートは、前週から62億ユーロ（69億8000万ドル）拡大し、2兆6270億ユーロとなった。

3:40

NY金は、中心限月が前日比2.30ドル高の1オンス=1148.70ドルで取引を終了した。

4:00

◀ 経済指標の結果 ▶

8月米消費者信用残高 160.18億USD（予想 195.00億USD・前回 189.44億USD）
 前回発表の190.97億USDから189.44億USD



（出所：ブルームバーグ）

4:20

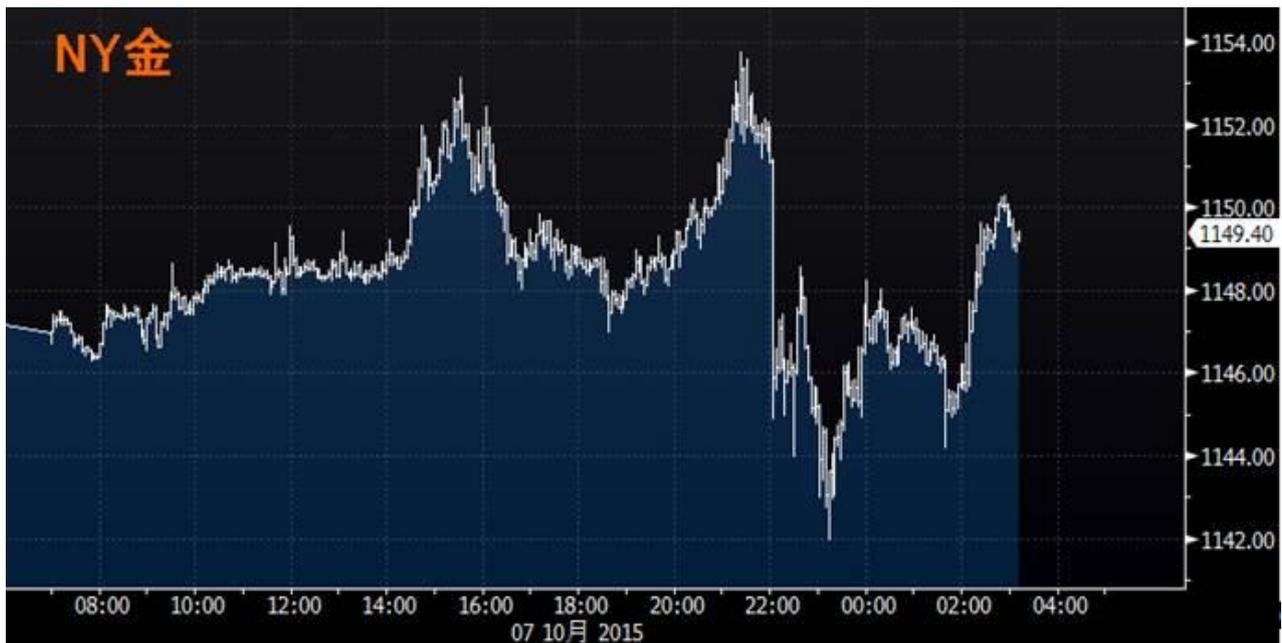
NY原油は、中心限月が前日比0.72ドル安の1バレル=47.81ドルで取引を終了した。

主要商品	終値	前日比
NY GOLD	1148.70	+2.30
NY 原油	47.81	-0.72

（出所：SBILM）

◀ NY金市場 ▶

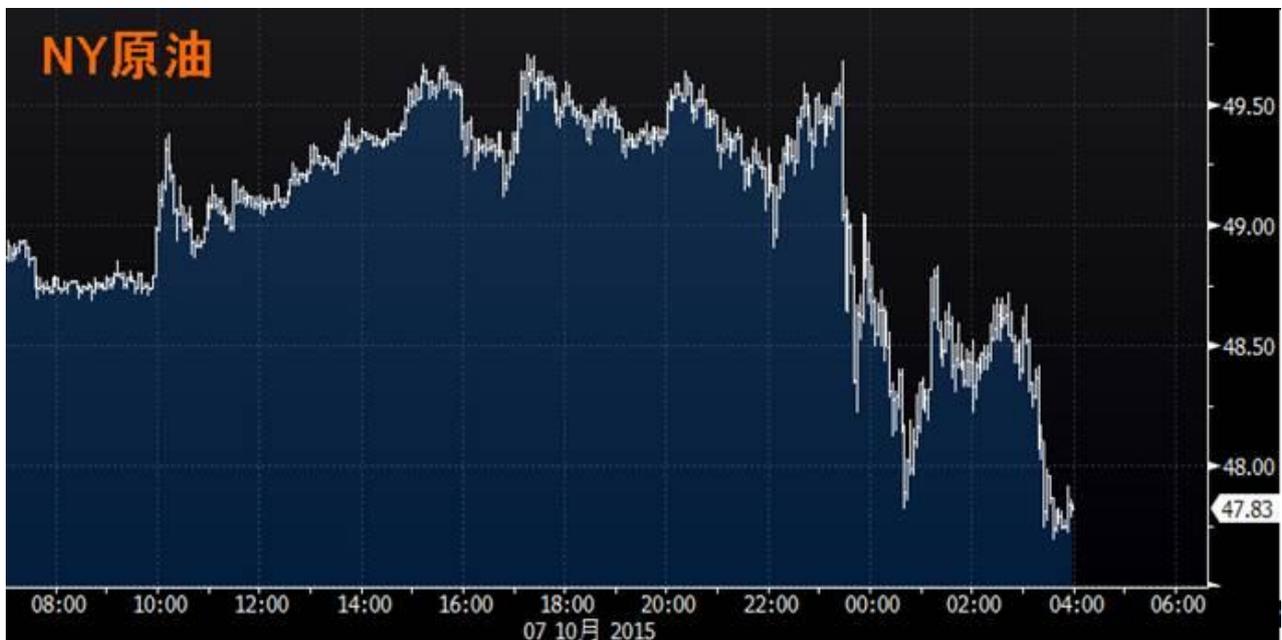
NY金は、FRBが年内に利上げを開始するとの見方が後退したことが、引き続き支援材料となった。ただ、ドルがユーロなどに対して上昇したことから、ドルの代替資産とされる金を売る動きも見られ、上値は限定的となった。



(出所：ブルームバーグ)

◀ NY 原油市場 ▶

NY 原油は、米エネルギー情報局が発表した石油統計で、原油やガソリンの在庫が市場の予想以上に増えたことを嫌気し、売りが優勢となった。



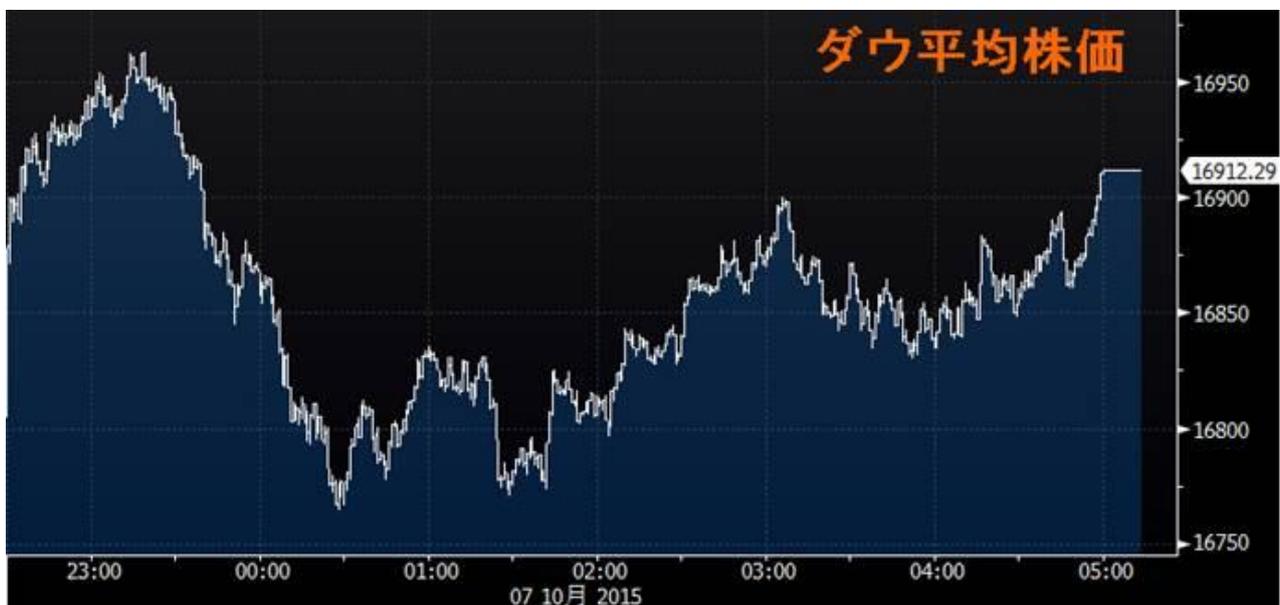
(出所：ブルームバーグ)

主要株価	終値	前日比	高値	安値
ダウ平均株価	16912.29	+122.10	16963.30	16765.00
S&P500 種	1995.83	+15.91	1999.31	1976.44
ナスダック	4791.15	+42.79	4791.15	4728.71

(出所: SBILM)

《米株式市場》

米株式市場は、米国の利上げ時期後退観測や、欧州株の上昇を背景に、主要株価は堅調な動きとなった。また、原油価格が上昇したため、石油関連銘柄が収益改善の期待から買われていることも、全体を押し上げる要因となった。しかし、その後は売りが優勢となり、主要株価は一時マイナス圏まで下げる場面もあったが、引けにかけては再び堅調な動きとなった。



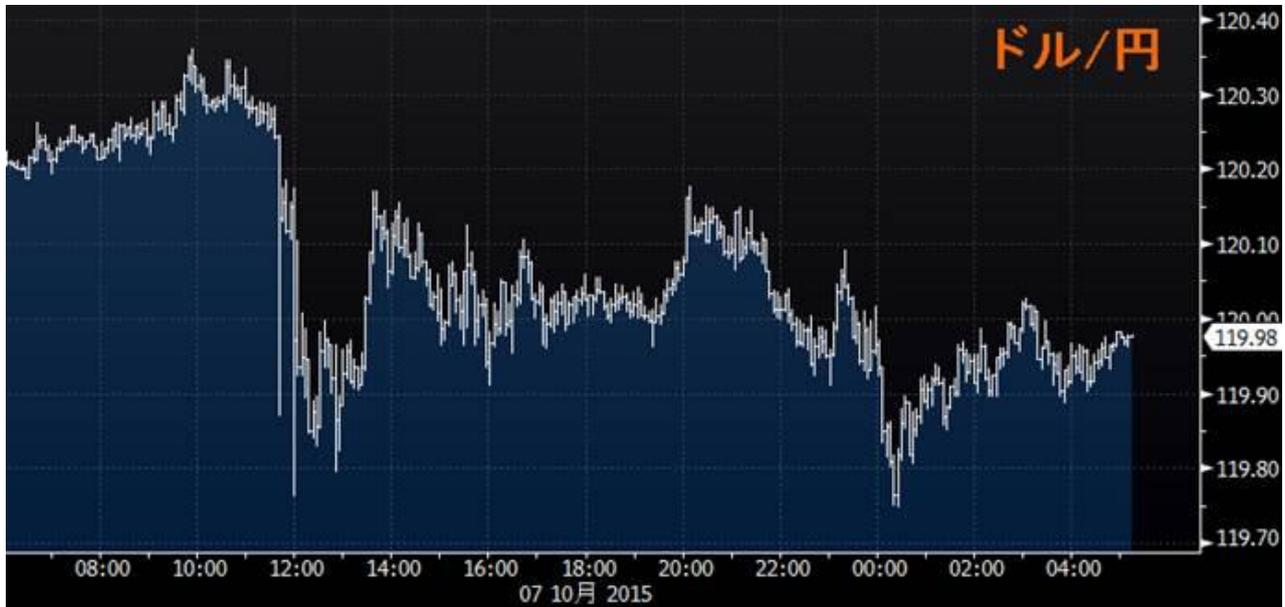
(出所: ブルームバーグ)

主要通貨	NY 終値	NY 高値	NY 安値
USD/JPY	119.98	120.15	119.76
EUR/JPY	134.84	135.38	134.61
GBP/JPY	183.83	184.01	183.43
AUD/JPY	86.47	86.89	86.29
NZD/JPY	79.36	79.82	79.14
EUR/USD	1.1240	1.1274	1.1211
AUD/USD	0.7209	0.7235	0.7202

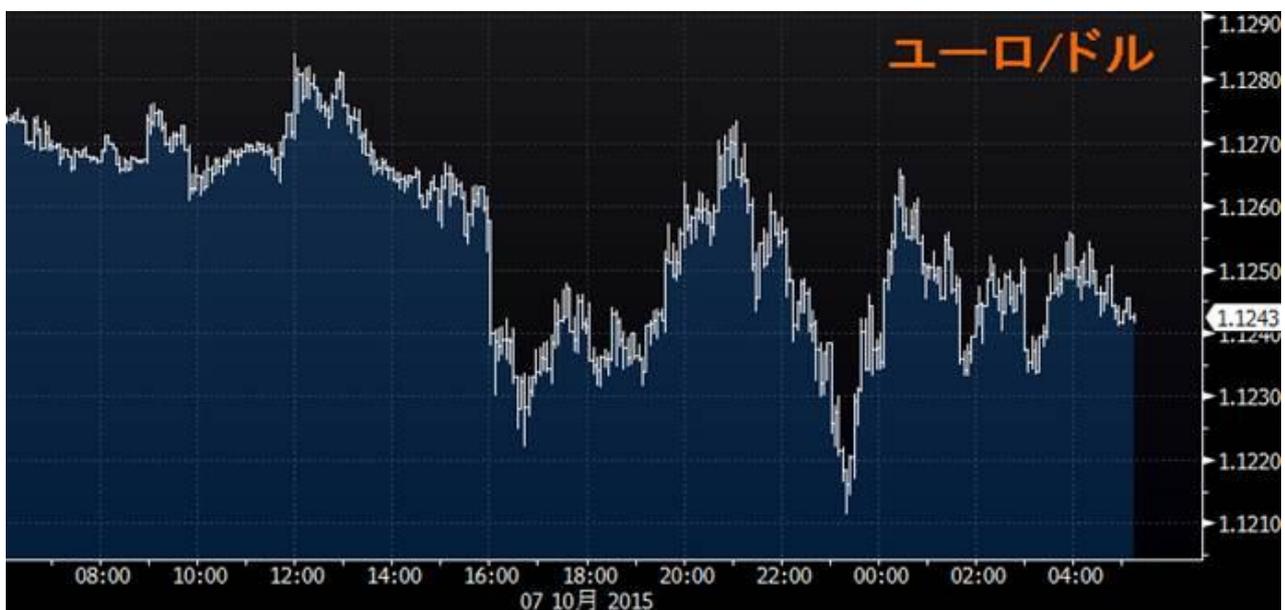
(出所: SBILM)

《外国為替市場》

外国為替市場は、米国の主要な経済指標の発表がなく、材料に乏しい中、日銀が金融政策維持を決めたことや、米国の利上げ期待が後退したことが材料視され、ドル円・クロス円は終盤まで上値の重い動きが続いた。



(出所：ブルームバーグ)



(出所：ブルームバーグ)

提供：SBI リクイディティ・マーケット株式会社

お客様は、本レポートに表示されている情報をお客様自身のためにのみご利用するものとし、第三者への提供、再配信を行うこと、独自に加工すること、複製もしくは加工したものを第三者に譲渡または使用させることは出来ません。情報の内容については万全を期しておりますが、その内容を保証するものではありません。また、これらの情報によって生じたいかなる損害についても、当社および本情報提供者は一切の責任を負いません。本レポートに表示されている事項は、投資一般に関する情報の提供を目的としたものであり、勧誘を目的としたものではありません。投資にあたっての最終判断はお客様ご自身でお願いします。